

## 全国初！※DXを進めるためのお役立ちツール

# 「DX簡易診断ツール」をリリースしました！

## 診断時間は約5分！誰でも無料で診断可能！

※課題診断から取組事例や支援メニューをシームレスに提示する全国初のツール

広島県では、県内の民間事業者等によるDX実践を後押しするため、自社の課題を診断し、課題解決の参考となる取組事例や支援メニューを提示できる「DX簡易診断ツール」を開発しました。

本ツールは、DX推進に悩んでいる民間事業者等や日頃から民間事業者等の経営支援に携わっている商工会議所や商工会、金融機関など地域の支援機関の方々に、DX推進のためのお役立ちツールとしてご活用いただきたいと考えております。

是非、本ツールをご紹介しますようお願いいたします。

### 1 簡易診断ツールの概要

いくつかの設問に回答することにより、自社がDXを進める上での課題等を客観的に診断し、診断結果に応じて、課題解決の参考となる取組事例や、国や県、市町等が提供している補助金や相談窓口等の支援メニューを提示するツール（WEBツール）であり、次の3つの機能を有しています。

#### 【ツールの機能】

- ①簡易診断機能：簡単な設問に回答することで、自社の課題を診断するとともに、課題解決の参考となる取組事例や活用できる支援メニューを提示する機能
- ②事例検索機能：全国から収集した課題解決の参考となる取組事例を検索する機能
- ③支援メニュー検索機能：デジタル化などに活用できる補助金や相談窓口などの支援メニューを検索する機能

### 2 利用方法

ひろしまDXポータルサイトより各種機能が利用可能です。以下URLまたは2次元コードよりアクセスしてご利用ください。

<https://dx-hiroshima.jp>



業務  
改善

# 御社の業務の

売上・販路  
拡大

人手不足  
解消

# DX

データに  
基づいた  
経営判断

働き方  
改革

# はじめの一步

情報の  
社内共有

**スマホやパソコンで行える約5分の簡易診断で、  
御社の現状を把握する事から始めてみませんか？**

広島県では、DX推進に向けた取組として、課題解決に役立てていただけるDX簡易診断ツールをご提供しています。DX推進のきっかけとして、是非ご活用ください。

## DX簡易診断ツールで行っていただける事



**御社の課題を客観的に診断し、課題解決の参考となる事例や補助金等の支援メニューをご提案！**

- 取引状況をデータ化し、業務の効率化を図りたい
- 勤や経験による作業をシステム化し、標準化させたい
- 自社の強みを生かした新商品を生み出したい
- 外国人が働きやすい環境を作りたい
- 紙作業を減らして労働時間を削減したい etc…

**診断無料！**

**登録不要！**

DX簡易診断はこちらから

ひろしまDX 簡易診断 [検索](#)



問合せ

広島県総務局DX推進チーム TEL:082-513-2471

DX取組事例・支援メニューはこちら [ひろしまDX](#) [検索](#)



# 診断イメージ

1 課題診断したい分野を選択し、設問に回答します。

Q1：以下のうち、どの領域についての課題を診断したいか選択してください。

売上・販路拡大	コスト削減
生産性向上	人材の確保と育成
経営及び働き方改革の実現	リスクマネジメントの強化

Q2-1：一部の取引先のために個別対応をしている。もしくは残っている。

- 強く感じている
- 感じている
- どちらともいえない
- あまり感じない
- 全く感じない

Q2-2：取引先から業務のやり方を変更してほしいと言われている。

- 強く感じている
- 感じている
- どちらともいえない

2 設問回答後、課題診断、アドバイス、課題解決の参考となる取組事例の概要が表示されます。

## 「生産プロセスの改善」に課題があります

生産管理システムを導入してみたいかでしょうか。製造現場の納期・在庫・進捗・コストなどの情報が可視化され、最適化の助けになる可能性があります。

参考事例

01

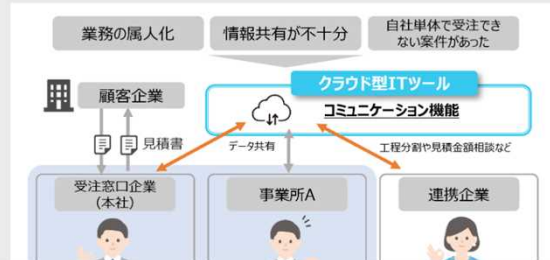
社内の業務効率化と企業間データ連携で受注機会増大！

[詳しくはこちら](#)

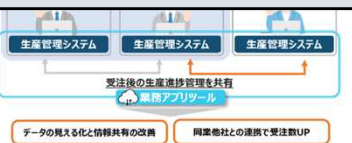
POINT

- ・引き合い、受注、生産、在庫の状況をリアルタイムで共有、4年間で黒字化、受注生産型のビジネスモデルへ転換
- ・企業間クラウド連携で、引き合いが年間30件、成約15件に増大

取り組みイメージ



3 取組前に抱えていた課題や実施事項、取組後の効果など取組事例の詳細が確認できます。



### 課題内容

- 油圧機器事業と板金加工事業を主力とする製造業者であり、売上高が半減したことを契機に特注品受注の強化に踏み切るが、小ロット品の受注、生産、販売の管理が複雑化し、業務が円滑にこなせなくなっていた。
- ・業務の複雑化に伴い属人化していた。
- ・生産管理プロセスのIT化が不十分でエクセルのみを使用しており、生産・販売・在庫データの見える化と共有ができていなかった。また、事業所間での情報共有が電話とメールに依存しており、情報共有の即時性や事業所間の連携が不十分だった。
- ・自社単体では受注できない案件があった。

### 実施概要

- 複雑化した業務の見直しのため、現場の職員・管理職を巻き込み、約半年間かけて社内で業務の洗い出しを行い、業務フロー一回の共有を行った上で、生産工程の管理に業務アプリツール、事業所間のデータ共有にクラウド型ITツールを導入した。
- また、「つながらず工場プロジェクト」を開始、得意分野の異なる同業他社と共同受注をIT活用で実現させるため、業務アプリツールを他社でも採用し、クラウド機能を活用した生産進捗管理を行った。
- 企業間で工程分割や見積金額について相談を行う際に、クラウド型ITツールのコミュニケーション機能を活用した。

### 効果

- 引き合い、受注、生産、在庫の状況をリアルタイムで社内共有できるようになり、約4年間で黒字に回復。従業員の雇用を維持したまま受注生産型のビジネスモデルへ転換できた。
- 企業間連携による引き合いは年間30件、成約は15件に増大した。自社単体では受注できない案件も、分野の異なる同業他社と連携することにより受注が可能となった。

4 実際に活用したITツールや補助金、同様の課題解決に取り組む際の参考となる補助金を確認できます。

### ITツール

使用ツール		<a href="#">kintone &gt;</a>
取り扱い企業		<a href="#">サイボウズ株式会社 &gt;</a>
ツール概要		データ共有に利用されるクラウド型ITツール
使用ツール		<a href="#">コンテキサー &gt;</a>
取り扱い企業		<a href="#">株式会社アプストウェブ &gt;</a>
ツール概要		生産工程の管理アプリが作成できるノンプログラミング開発ツール

The screenshot shows a grant application interface. Key details include: '上限金額 ~450万円' (Maximum amount ~450 million yen), '補助率 1/2' (Subsidy rate 1/2), and '申請期間 2024年2月16日～タームによる' (Application period from Feb 16, 2024, by term). It also lists '対象地域 全国' (Target areas: nationwide) and '対象業種 全業種' (Target industries: all industries).

### 同様の課題解決に参考となる補助金

- [デジタル投資促進資金](#) [詳細 >](#)
- [IT導入補助金2024 通常枠](#) [詳細 >](#)
- [中途採用等支援助成金 \(UIターンコース\)](#) [詳細 >](#)

[もっと見る >](#)

▽▽▽ 他にもこんな機能があります ▽▽▽

## 取組事例検索

全国から収集した課題解決の参考となる取組事例を検索する機能です。

<https://dx-hiroshima.jp/jirei/>



## 支援メニュー検索

デジタル化などに活用できる補助金や相談窓口などの支援メニューを検索する機能です。

<https://dx-hiroshima.jp/shien/>

